

中小企業ぐんま

2003
VOL 505

11



群馬県中小企業団体中央会

目次

今我が業界は 草津温泉旅館協 星野敏雄	情報連絡員だより 業況は、まだら模様 に 16	ローカルエリアニュース 高崎卸商社街協 群馬県警備業協 (協)前橋木工センター 群馬県電気工事工 (商振)高崎中部名店街 14	全国事例 13	組合訪問 伊香保芸妓業協 12	調査ダイジェスト 県内中小企業景況動向調査結果(平成十五年七月〜九月期) 10	群馬県立産業技術センター完成 8	平成十五年版労働経済白書のポイント 6	十一月は連携組織推進月間 5	平成十六年度中小企業対策予算概算要求の概要 2
お知らせコーナー 20	県振連だより 19	中央会だより 18	TOPICS 17	・中堅リーダー研修を開催 ・パソコン研修会が開講 ・改正労働基準法をテーマに研修会 ・情報連絡員全体会議を開催					

経済



金融検査マニュアル別冊(中小企業融資編)

経済の復調に向けた兆しが微かに見え始めた中、中小企業融資の更なる円滑化を図るべく「金融検査マニュアル別冊(中小企業融資編)」の改訂作業が進められている。

金融検査マニュアルは、元々、金融庁が銀行等を検査する際の手引として策定されたが、実質的には金融機関の融資実行基準ともなっている。しかし、記載方法が概括的・抽象的なため、そのまま適用すると中小企業融資は全て不良債権とされる恐れがあり、「貸し渋りを助長する」との批判が上がっていた。

そこで中小企業の経営実態に即した評

価基準を定めるべく作成されたのが、別冊としての中小企業融資編である。この中では、融資先の信用リスク評価たる「債務者区分」の判定において、代表者等との一体性、技術力、販売力や成長性、経営改善計画等の策定、貸出条件及びその履行状況といった検証ポイントを例示し、これらを総合的に勘案した上で弾力的に判断するよう求めている。

改訂に向けて、更に実効性を高めるべく各方面から意見聴取が行われている状況であるが、中小企業の実情を良く加味した上で、貸し渋りや貸し剥しの材料にならないよう十分検討されることが望まれる。